

VGBU-3362 (H)型 n連棟

建築面積 $20.22 \times n \text{ m}^2$ ($6.12 \times n$ 坪) (間口柱芯寸法) \times (奥行柱芯寸法)

構造耐力上主要な部分の部材

部材名	形状	板厚	使用材料	有効細長比
前柱	□-85 × 115 × 26.5	1.6mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	71.0
後柱	□-115 × 115 × 26.5	1.6mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	53.9
中柱(左右)	□-85 × 145 × 26	1.6mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	76.2
後柱(中)	□-85 × 85	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	73.4
前柱(中)	□-85 × 85	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	74.9
梁補助柱	□-85 × 85	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	68.7
補強柱	□-85 × 47 × 25	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	130.9
桁前	C-336 × 79 × 20	1.6mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	
桁中	C-183 × 79 × 30	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	
桁中補強	J-180 × 90	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	
桁後	J-153 × 85 × 14	1.2mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板	
桁後補強	J-124 × 48 × 38	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	
梁	I-290 × 114	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	
梁補強	I-311 × 80	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	
壁パネル	U-25 × 701(350.5)	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板	
フレース	—	7.0φ	一般構造用圧延鋼材	
ターンバッフル	—	—	建築用ターンバッフル	
アンカーブレート	—	6.0mm 9.0mm	一般構造用圧延鋼材	

構造耐力上主要な部分以外の部材

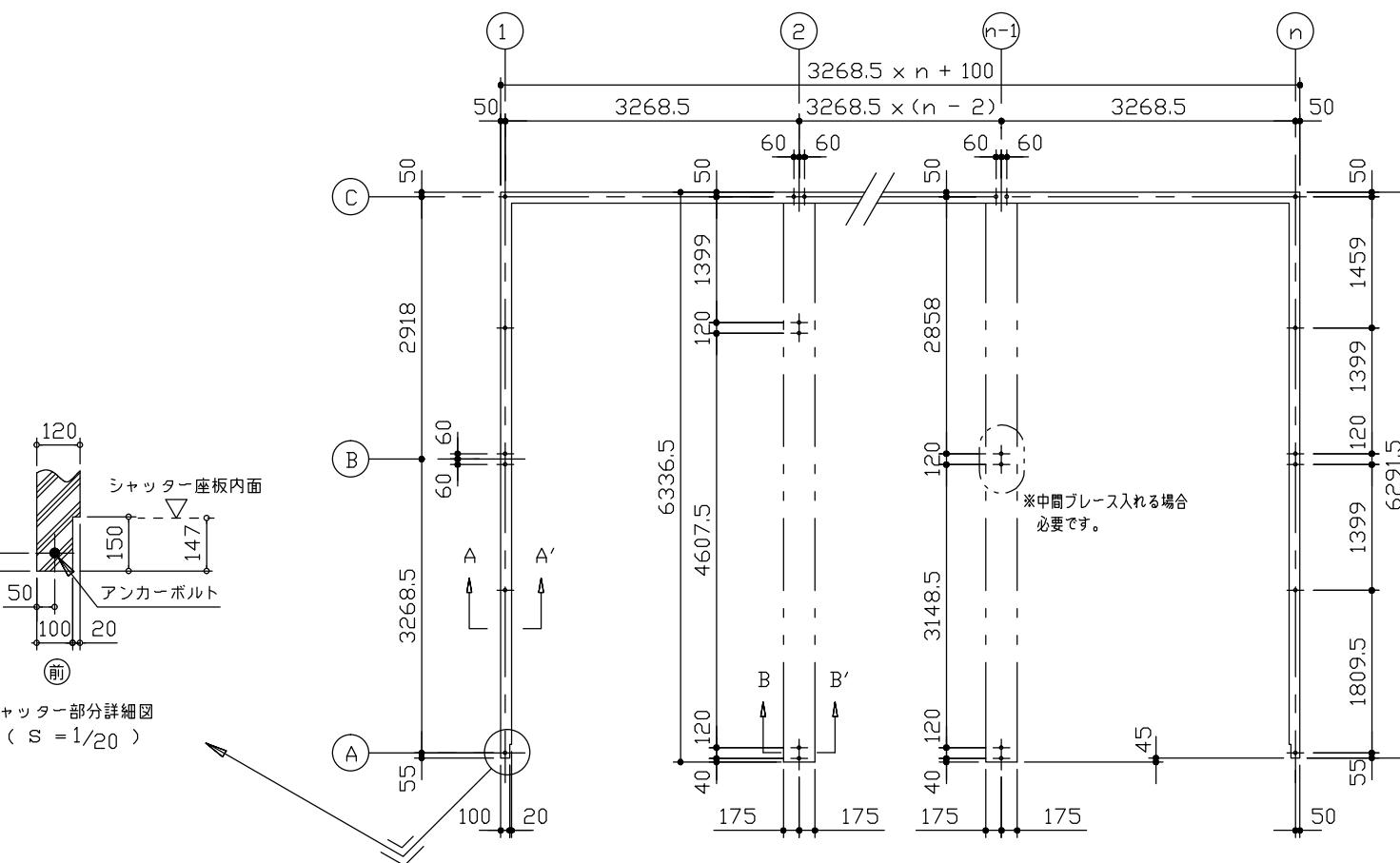
部材名	形状	板厚	使用材料
上枠	J-360 × 46	1.0mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板
下枠	J-70 × 60	1.0mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板
間柱	C-24 × 31	1.2mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板
屋根	VV-ヨドループ88	0.8mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板
シャッタースラット	(-14.5 × 71	0.6mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板
鼻隠し前	C-130 × 113	0.6mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板
ケラバ	J-130 × 135.5	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板

・連棟する場合、強度上、下記条件で連結部に中間プレース、もしくは間仕切りセットが必要になります。

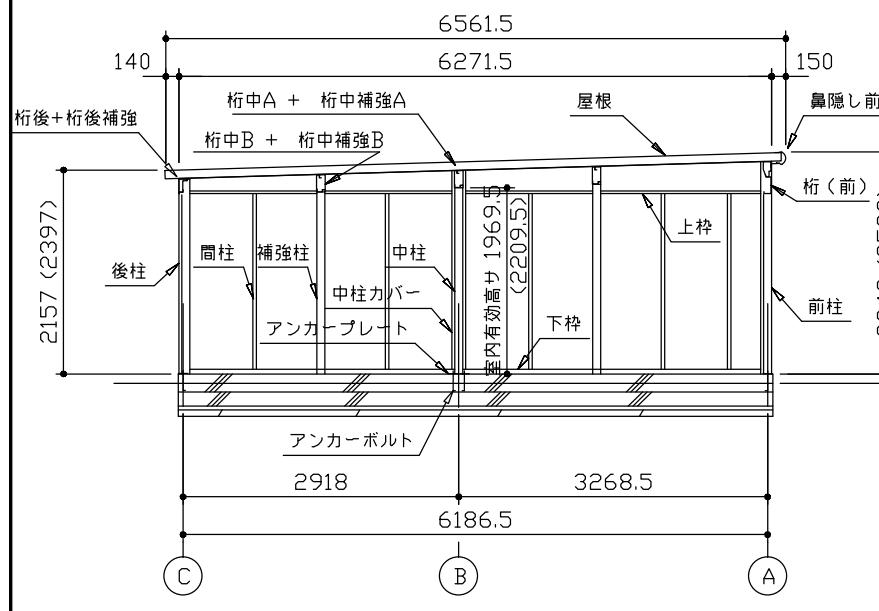
積雪地型 (4500N/m²)

本体高さ	中間ブレース取付必要寸法
標準タイプ	間口7.00m以内に一ヶ所
Hタイプ	間口6.65m以内に一ヶ所

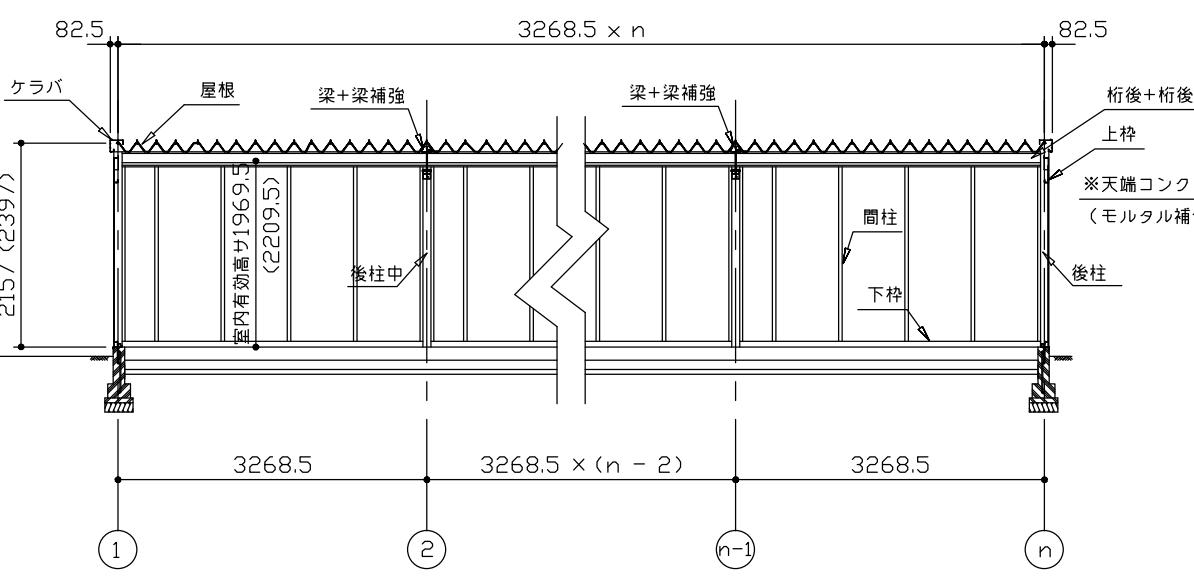
※地震力による計算値



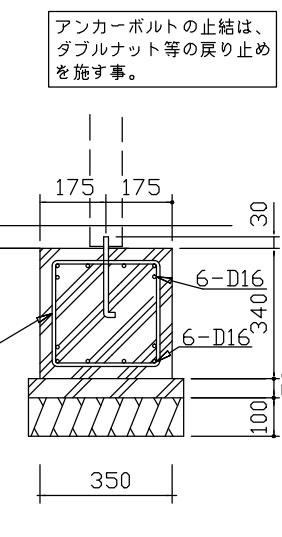
布基礎伏図 (S=1/80)



正面断面図 (S=1/80)



A ~ A' 断面

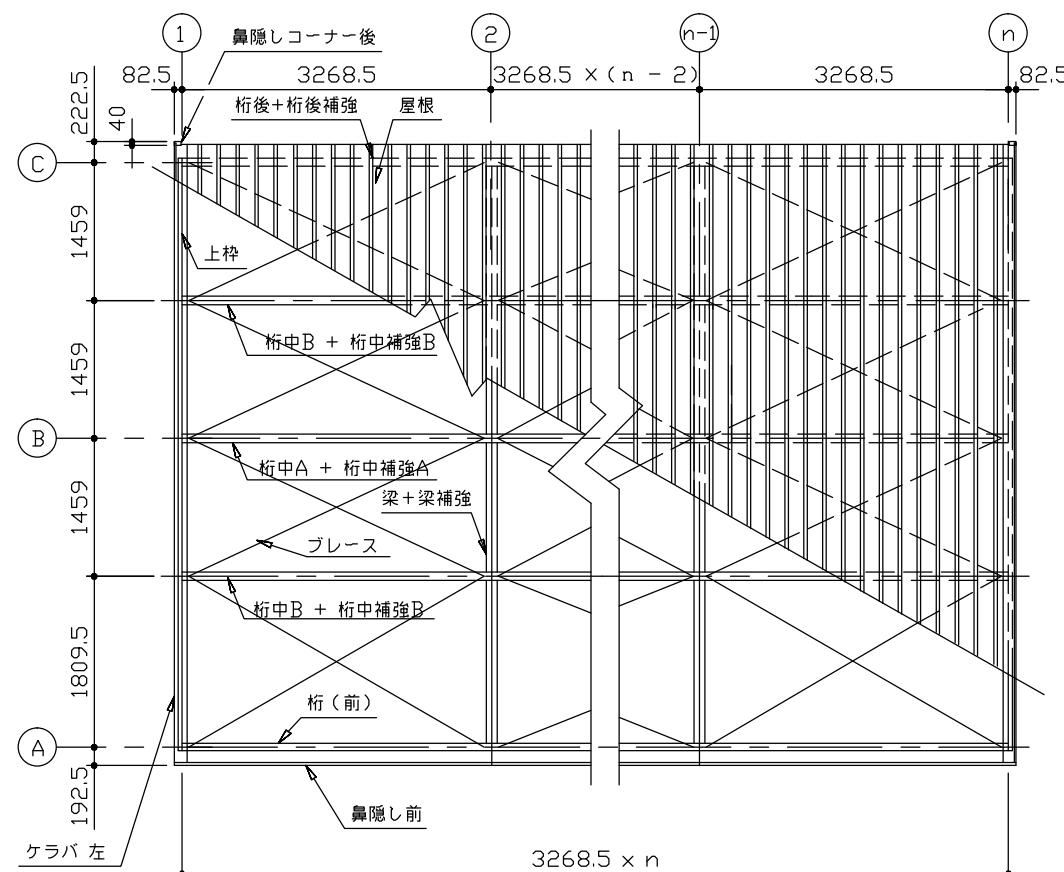


B ~ B' 断面

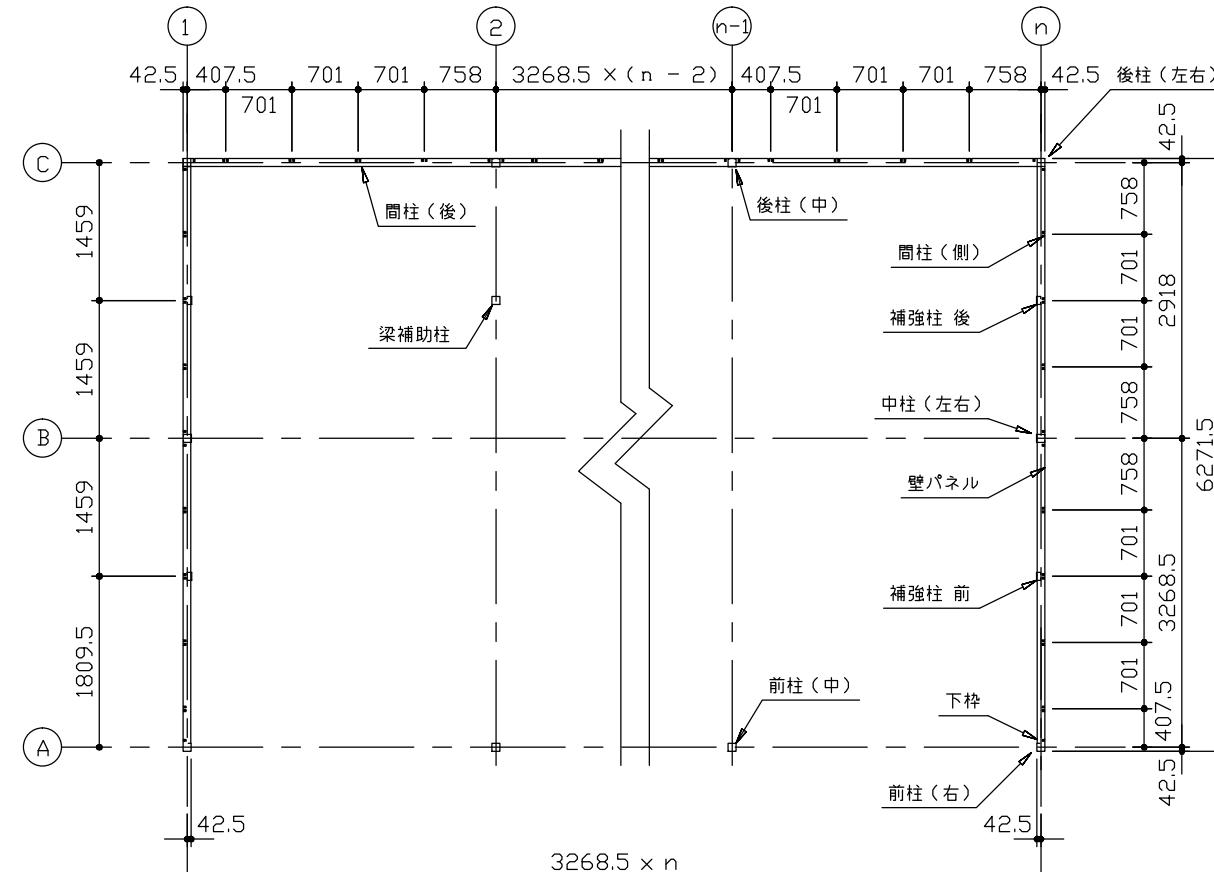
・() 内寸法ハ、Hタイプヲ示ス。
・有効高サハ、基礎高サヲ含ミマセン。

名称 ヨドガレージ ラヴィージュ VG型
機種名 VGBU-3362(H)型 (n連棟)

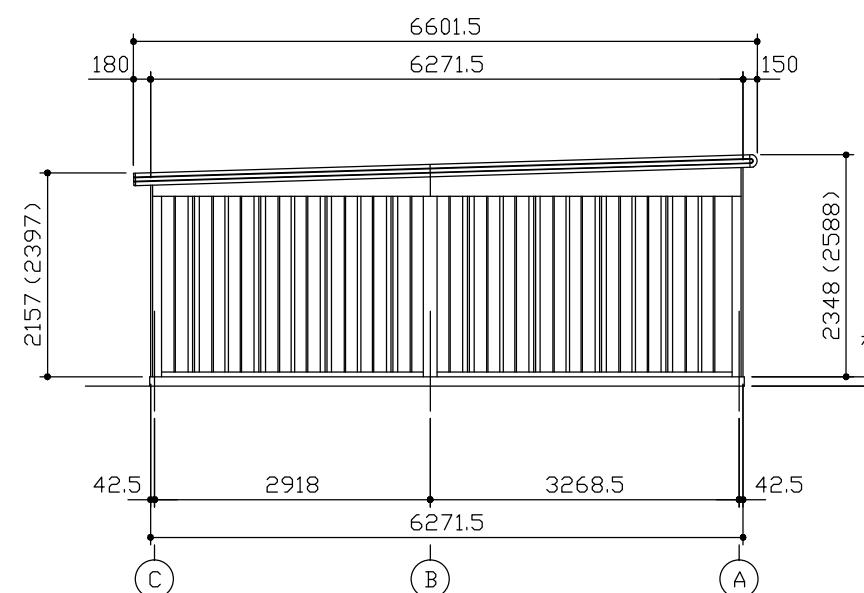
株式会社淀川製鋼所



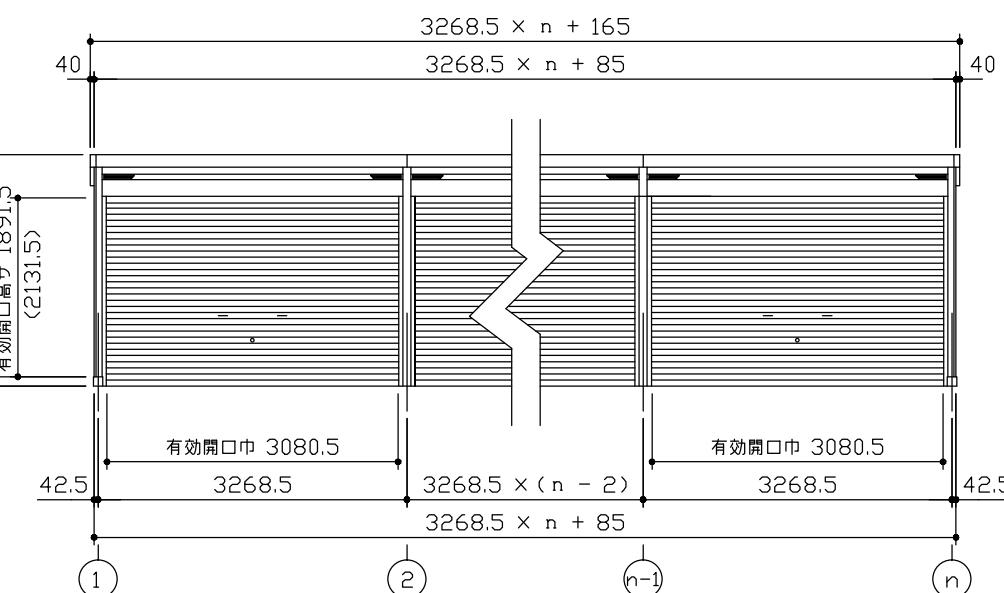
小屋伏図 ($S=1/80$)



平面図 ($S=1/80$)



側面立面図 ($S=1/80$)



正面立面図 ($S=1/80$)

連結する場合は強度上、下記間口寸法に一ヶ所
中間プレース、もしくは間仕切りが必要になります。
標準タイプ：間口寸法 7.00m以内に一箇所
Hタイプ：間口寸法 6.65m以内に一箇所

・()内寸法ハ、Hタ イプラス。
・有効高サハ、基礎高サヲ含ミマセン。

名称	ヨドガレージ ラヴィージュ VG型
機種名	VGBU-3362(H)型 (n連棟)

株式会社淀川製鋼所